

ひろば大代

NO.432

大代まちづくり
センター

H27.7.23

〓初めまして〓

大代町に

引っ越してきました。

八反田 坂根絹枝



兵庫県尼崎市より、この五月の連休に大代町へ引っ越してきました。田舎では、田植えの一番忙しい時期。私には、のどかな風景に映りました。

私達は、定年後は島根県に定住することを希望しており、主人は四月十五日で退職、私は三月に定年退職しており、主人が釣り好きな人で海の近くということと、また実家の近くでもあるということで大代に住むと決めて引きあげてきました。

来たそうそう、ヘビが家の門の前で長くのびて動かず、私が下りて棒でつついて車の道を開けました。そして家のカギを開けて玄関に入るなり、ハチ、

ムカデ、虫が……。それからが大変で、殺虫剤、火ばしなど色々道具を購入し、家の中や外の回りを虫などがいるか見て、走りまわっている今日です!!

主人は雨漏りの修理、床の張り替えと、本職に奮闘しています。私は荒れていた畑の草取りや初めてのクワを使用して、肥料を入れて土づくりをし、野菜畑と花畑を半分にして、野菜の収穫や、かわいい花も楽しみたいと思っています。

ご近所の方に苗を分けてもらったり教えていただいたり、最近では猿が出てこわい思いもしましたが、駆除花火とやらで追いやって下さったことなど。自治会定例会で泥落しの行事を初めて知り、楽しく一緒に参加させて頂きました。

また、ササユリの見学にと声をかけていただき、本当に有難うございました。

それから近くの八反田の水田の川にも、「ホテルがたくさんいるヨ。見にいったよいい」という「島根言葉」を聞いたその翌日、見に行きました。暗い中を行って見ると、本当にあちこち

にホテルがいっぱいいました。きれいなホテルを子供達にも見せてあげたいです。

また大阪から友達が泊りで遊びに来た時などには、ここ大代は、近くには世界遺産の大森の石見銀山や、海や温泉もあり、自然がいっぱいでとにかくすばらしい所といい所だとみんなにアピールしたいと思います。

地域の皆さんにいろいろな事を教えていただきながら、これから大自然に囲まれての暮らしを二人でゆっくり楽しんでいきたいと思っています。皆さんよろしくお願い致します。

〓初めまして〓
よろしくお願ひします。

上市 藤井美帆



初めまして、藤井美帆と申します。大代で祖母と暮らし始めてもうすぐ四カ月が経ちます。

両親の実家がある大代は、自然が豊かで時間がゆっくり流れているような気がして、幼い頃から好きでした。

今は、平日は忙しくしておりますので、休日にのりくらりと大代でゆったりと過ごす時間が、至福のひとつです。また、古い建物や田んぼのある景色も魅力的で、ランニングやウォーキングを楽しくしてくれます。

私の両親は、一人とも大代育ちです。最近、母に似てきたなと自分でも思うのですが、大代を歩いていると名を名乗らずとも「ゆきちちゃんこの娘だ」と言われるので、やっぱり母にそっくりなのだなと、何とも言えない気持ちになります。

大代での生活は楽しいですが、分からないことも沢山あります。ご迷惑をおかけすることもあるかと思いますが、よろしくお願い致します。

「シリーズその⑤」 私の好きな大代の風景 大江高山と生きて

川上 岩田律枝



高山を背に冬には温かく、夏には冷めたくて美味しい水、その水に育てられた美味しいお米を頂いて育ち暮らした

てきました。

バイパスから見ると高山もすばらしいと思いますが、私は植松の山内家の所のカープから川上にのぼる道路と、農家が点在し高山を望む風景が大好きです。

春には山櫻が裾野から咲いて上り、初夏には木々の新芽が柔らかな緑を放ち、私達の目を和ませてくれます。

秋には紅葉の山が夕陽に照らされる

植松から見た高山



姿も又格別です。冬には高山おろしの冷たさ、厳しさが私を強くしてくれました。

この高山の麓から、十三年間学び舎に通いました。一度も、遠いから辛いと思った事はありません。中学、高校時代それは楽しくて暗くなってからの帰宅も度々でした。

大代分校から眺める、高山も好きです。五、六年前になるでしょうか、高校から眺めた高山を写真に撮りたくて四日市に行ったのですが、時も流れ小山の樹木が成長して昔の姿を見る事は出来ませんでした。

高校時代には生徒会員で、高山へ造林にも行きました。川上道路をわいわいがやがや賑やかに・・・山へ登り造林をした事、あの頃の若さを懐かしく思い出します。学校は無くなりましたが、杉の木は黙々と成長を続けています。

まだ父母が健在の頃、田仕事のひと休みの時間、畦道に腰をおろして眺めた高山は、今も変わらず穏やかな稜線が、初夏の青空に映えています。高山と生きた私の生涯です。

定年退職を

迎えて

下市 永井利樹



この三月、人生の大きな節目である定年となり退職しました。継続雇用の道もあつたのですが一応の区切をつけました。ここまで四十数年仕事を続けられた体に育ててくれた両親又生活を共に支えてくれた家族「特に嫁さんには」感謝です。

退職前は辞めたら「あれをしよう」「これをしよう」と色々考えていたのですが、出勤せず家にいると何か気が抜けたようで残した仕事の事も気になり、何も手がつきません。今後の生活の事もありハローワークに行き、色々相談に乗ってもらう中で、今まで仕事で必要だったのに、事務員の仕事を取ってはダメと決めつけてパソコンについては跨いできましたが、やはり今時何かと必要性もあると考えてハローワークの指導でパソコン教室に通うようになりました。

二週間の日程で基礎から教えてもら

う訳ですが…

教室での内容はその時は理解して帰るのですが、翌日になると動かし方を忘れてしまい、又元に戻って動かすとか、理解する事に時間がかかってしまします。教えてもらい即使用となれば良いのですが、やはり脳の老化でしょうか？孫達は教えてもらわなくても動かししています。

そこで「年には勝てないわ」と言わない様に「気力」、「体力」を覚醒さすように、努力すると考えています。どうですかね？頭で感じては行動できないのも老化でしょうか？

何をするにも一人では動きが悪くなるので同じ考えを持つ人がいれば一緒にやりましょう。

家族のためにも地域のためにも残り少ない人生を暮らしていきたいと思っています。

『泥落とし』に寄せて

上飯谷 武田 穰



さる7月5日(日)、大代町内にて農

事組合法人やまべ主催の『泥落とし』が行われました。

雨天が心配されていたものの、当日は素晴らしい青空。豊かな伏流水をたたえた田々には大江高山の稜線と白雲とが鏡のように映り、すくすく育ちつつある緑、濃い若苗が爽やかな風によぐ、そんな吉祥の日よりでした。

豊作を願う神事がおごそかに行われたのち、大江高山神楽社中による神楽が奉納されました。若い人たちが大型のハウスに臨時に設えられた舞台で『塵倫』大蛇』を華やかなお囃子と「エイサー！」の掛け声も高らかに元気よく舞う姿は、実に頼もしく見事で、八百万の神々の祝福を一心に受けるかのようにでした。

拍手が飛び交う中、いよいよ行事も佳境に入りました。地域の婦人方が丹精された料理と酒を酌み交わしながら、共に働く仲間同士、老若男女交えてにぎやかに話が弾みました。手も足も泥にまみれた田植え作業が一段落。文字通りの『泥落とし』のひとときを楽しむことができました。

地域の農業の担い手が年々減るなか、

田んぼを守っていくことは決して易しいものではありません。けれども「やっぱりうちの田舎の、やまべのおコメが一番美味しい」と言って下さる方々のために、とりわけ満面の笑顔で、つやつや炊き立てのおにぎりを頬張ってくれる子どもたちのために、いつまでも田んぼを守り美味しいおコメを作り続けたい――。

泥まみれの軍手と長靴を手にしながら、しみじみそう思ったことでした。



○第30回都市とふるさとを
結ぶ交流会の御案内

大代高山会ではお盆に帰省される皆様をお迎えし、第30回を記念して「都市とふるさとを結ぶ交流会」を下記のとおり盛大に開催致します。

記

日時 8月14日(金曜日)

第一部 大代町出身者の子供(孫)等

小・中学生を対象にした

【田舎体験】

1、そば打ちコース

時間 9:30 ~ 13:00
場所 きずな館
内容 こね・延し・切り・茹で・
試食

2、紙すきコース

時間 13:30 ~ 15:00
場所 一万円札の会工場
内容 葉書3枚

定員 各コース20名

参加料 無料

申込 大代まちづくりセンターへ

8月5日までに申し込み下さい。

TEL (0854)8512204

第二部 郷土芸能

時間 18:00 ~ 22:00
場所 旧大代小学校

- 1、大江高山神楽社中
- 2、盆踊り(豪華景品)

俳句

あすなる句会

柿田 横手いちえ

夕まぐれ 幾度も出て見し 梅雨の雨
色づくを 待ちて見上ぐる 青山椒

八反田 森 信子

交差する つばめ同志 見て止まぬ
見上げれば 日毎色づく 青山椒

椿 花田時子

嬰兒の 大きなあくび 昼寝覚め

万緑や 一際目立つ 寺の屋根

下市 今田文子

青山椒 句会の席に 香りけり

母の忌や 飛び交ふ螢 母偲ぶ

川上 岩田律枝

背戸の藪 音立て抜ける 夕立かな

昼寝覚め 思考のとだえ 一人住む

椿 柿丸寿枝

病むことも 癒ゆるも定め 青山椒

草の名を 聞いて忘れて 風薫る

8月行事予定



* * * * *

* * * * *

* * * * *

* * * * *

▼ 14日(日) 都市とふるさとを

結ぶ交流会

▼ 18日(火) さくらんぼ教室

▼ 23日(日) 連合自治会

◎ 大代地区社協より

上市 松島良範様から

香典返しにかえ御厚志を頂き、厚く
お礼申し上げます。